

令和元年度  
事業実施報告

2019年4月 1日から  
2020年3月31日まで

公益財団法人東京都水泳協会



# I 公益目的事業

## 1. 競技力向上事業

競技力向上事業は、2020年東京五輪に向け東京都登録選手から複数名の代表権獲得を目指す「オリンピック候補選手強化」、国民体育大会における天皇杯・皇后杯獲得のための「国体強化」、次世代選手育成のための「ジュニア育成強化」の強化合宿・練習会事業を実施した。令和元年度に開催された、ユニバーシアード競技大会、世界水泳選手権大会、世界ジュニア水泳選手権大会、アジアエージグループ選手権では、東京都登録選手が複数出場しメダル獲得等の好成績を収めた。また、国体派遣事業では、女子水球の優勝をはじめ、各種目で目標とした得点を獲得して男女総合優勝5連覇を達成した。

### (1) オリンピック候補強化事業

①競泳ナショナル海外強化合宿	4月26日～5月7日	タイ・プーケット	スタッフ	3名
			選手	9名
②競泳インターナショナル高地合宿	12月22日～1月7日	長野県東御市	スタッフ	5名
			選手	10名
③飛込強化合宿	4月2日～4月12日	石川県金沢市	スタッフ	2名
			選手	5名
④OWS大会遠征	11月21日～25日	オーストラリア・ロッキングハム	スタッフ	2名
			選手	1名
⑤メディカルチェック・コンディショニング指導	通年			

### (2) 国体強化事業

①競泳国体候補選手強化合宿	7月10日～17日	東京都多摩市・AQIT	スタッフ	5名
			選手	26名
②国体代表合宿（全種目）	8月28日～9月初旬	東京辰巳国際水泳場他	スタッフ	20名
			選手	50名
③競泳国体直前合宿	9月7日～12日	東京都多摩市・AQIT	スタッフ	13名
			選手	39名
④競泳強化合宿	12月22日～29日	静岡県静岡市	スタッフ	5名
			選手	19名
⑤飛込国体強化練習会	通年	東京辰巳国際水泳場	スタッフ	2名
			選手	5名
⑥飛込国体強化合宿	年間約6回	大分県、宮城県、石川県他	スタッフ	2名
			選手	5名
⑦水球（男子）国体候補選手強化合宿	8月22日～26日	三重県	スタッフ	3名
			選手	20名
⑧水球（男女）国体候補選手強化練習会	通年	城北高等学校、明大中野他	スタッフ	8名
			選手	50名
⑨水球（男女）国体直前合宿	9月7日～9日	東京辰巳国際水泳場他	スタッフ	4名
			選手	30名

⑩A S 国体候補選手練習会	7月～9月	東京辰巳国際水泳場他	スタッフ 2名 選手 3名
⑪OWS 国体リハーサル大会派遣	6月29日～30日	茨城県潮来市	派遣実績なし
⑫須崎OWS大会派遣	10月19日～20日	高知県須崎市	スタッフ 1名 選手 1名
⑬メディカルチェック・コンディショニング指導	通年		
⑭アンチドーピング活動	通年		

### (3) ジュニア育成強化事業

①競泳GW強化練習会	5月3日～6日	東京辰巳国際水泳場	スタッフ 25名 選手 124名
②東京都冬季強化練習会（全種目）	12月22日～29日	東京辰巳国際水泳場	スタッフ 30名 選手 210名
③競泳南関東ブロック合宿派遣	12月17日～22日	千葉国際水泳場	スタッフ 2名 選手 20名
④水球（男女）強化練習会	10月～3月	城北・明中・武蔵・成蹊他	スタッフ 11名 選手 100名
⑤水球全日本ユース大会派遣（関東予選含む）	12月23日～27日	岡山県倉敷市	スタッフ 5名 選手 50名
⑥水球全日本ジュニア大会派遣（関東予選含む）	3月18日～22日	新潟県柏崎市	スタッフ 5名 選手 26名
⑦A S 強化練習会	通年	東京辰巳国際水泳場他	スタッフ 18名 選手 64名
⑧OWS ジュニア強化合宿	7月5日～7日	鹿児島県屋久島	中止
⑨競泳ジュニアブロック強化練習会	通年	都内	スタッフ延べ 43名 選手 延べ133名
⑩コンディショニング指導	通年		

(4) 国体派遣事業

①AS 関東ブロック大会	7月24日～25日	千葉国際水泳場	スタッフ	2名
			選手	2名
②水球関東ブロック大会	8月3日～4日	千葉国際水泳場	スタッフ	4名
			選手	30名
③国民体育大会	9月11日～16日	茨城県	スタッフ	14名
			選手	41名
	9月14日～16日	笠松運動公園室内プール	スタッフ	2名
			選手	15名
	9月13日～16日	県立土浦第二高等学校	スタッフ	2名
			選手	15名
	9月14日～16日	県立土浦第二高等学校	スタッフ	2名
			選手	15名
9月12日	笠松運動公園室内プール	スタッフ	2名	
		選手	2名	
9月11日	潮来市特設会場	スタッフ	1名	
		選手	2名	

【成績】

総合成績 男女総合1位 (373.5点) 女子総合1位 (216.0点)

競泳	268点			
	第1位	11種目	※大会新記録	2種目
	第2位	10種目		
	第3位	4種目		
	第4～8位	22種目		
飛込	18点			
	第4～8位	5種目		
水球	52.5点			
	男子	5位		
	女子	1位		
AS	18.0点			
	第3位			
OWS	7.0点			
	女子	第2位		

(5) 主要全国大会出場実績

①日本選手権	(競泳) 138名/ (飛込) 11名/ (水球) 15名/ (AS) 36名
②夏季ジュニアオリンピック	(競泳) 463名/ (飛込) 4名/ (水球) 28名/ (AS) 59名
③春季ジュニアオリンピック	中止
④インターハイ	(競泳) 143名/ (飛込) 4名/ (水球) 13名
⑤全国中学	(競泳) 110名/

## (6) 主要国際大会出場実績

①世界水泳選手権大会	(競泳) 5名 / (飛込) 1名 / (水球) 1名
②ユニバーシアード競技大会	(競泳) 5名 / (水球) 1名
③世界ジュニア水泳選手権大会	(競泳) 4名 / (水球) 2名
④世界ユース選手権	(A S) 3名
④アジアエージグループ選手権	(競泳) 4名 / (水球) 4名 / (A S) 3名
⑤ジュニアアジア・オセアニア選手権	中止

## 2. 競技運営事業

競技運営事業は、公式競技会企画運営、競技会公認、競技会主管、競技役員養成を実施した。公式競技会事業では、各大会における対象、趣旨を明確にし、内容の充実を図った。主要競技会を見据えた競技日程、特別大会の実施、有力選手の招待など競技会における選手強化を積極的に行った。

競技役員養成では、2020年東京五輪とその選考会、関連国際競技会の主管事業を見据え、国際基準の審判員・競技役員の養成を目指し、日本選手権等の主要大会へ積極的に人員を派遣した。また、養成講習会を追加実施し、新規審判員・競技役員の養成に努めた。

### (1) 公式競技会事業

#### ①競泳

1	ジュニア春季短水路記録会	4月13日～14日	東京辰巳国際水泳場	3,390名
2	東京都春季水泳競技大会	4月20日～21日	東京辰巳国際水泳場	1,831名
3	ジュニア長水路水泳競技大会(13歳以上)	5月11日～12日	東京辰巳国際水泳場	2,618名
4	ジュニア長水路水泳競技大会(12歳以下)	5月18日～19日	東京辰巳国際水泳場	4,797名
5	ジュニア夏季短水路記録会	6月8日～9日	東京辰巳国際水泳場	3,755名
6	第13回東京都選手権	7月5日～7日	東京辰巳国際水泳場	587名
7	夏季JO予選会	7月13日～14日	東京辰巳国際水泳場	2,723名
8	東京都社会人対抗水泳競技大会	8月10日～11日	東京辰巳国際水泳場	577名
9	東京都小学生長水路学年別記録会	9月16日	東京辰巳国際水泳場	526名
10	ミドル・ディスタンス長水路記録会	10月13日	東京辰巳国際水泳場	243名
11	ジュニア秋季短水路記録会	10月19日～20日	東京辰巳国際水泳場	3,395名
12	東京都OPEN水泳競技大会	11月21日～24日	東京辰巳国際水泳場	3,975名
13	東京都5ブロック対抗水泳競技大会	11月30日～12月1日	東京辰巳国際水泳場	1,244名
14	東京都シニア水泳競技会	12月7日～8日	東京辰巳国際水泳場	468名
15	東京都新春水泳競技会	1月11日～12日	東京辰巳国際水泳場	2,722名
16	KOSUKE KITAJIMA CUP 2020	1月24日～26日	東京辰巳国際水泳場	1,232名
17	ジュニア冬季短水路記録会	2月1日～2日	東京辰巳国際水泳場	3,115名
18	東京都冬季水泳競技会	2月8日～9日	東京辰巳国際水泳場	2,035名
19	春季JO予選会	2月22日～23日	東京辰巳国際水泳場	2,749名
20	東京都シニア水泳競技会	3月5日～6日	東京辰巳国際水泳場	602名

21	東京都小学生ジュニアスプリント	3月7日～8日	東京辰巳国際水泳場	(中止)
22	東京都マスターズ (50m)	11月2日～3日	東京辰巳国際水泳場	1,396名
23	東京都新春マスターズ	1月18日～19日	東京辰巳国際水泳場	974名
24	東京都マスターズ (25m)	3月21日～22日	東京辰巳国際水泳場	(中止)

## ②水球

1	全日本ユース東京都予選会	9月29日	未定	未実施
2	全日本ジュニア東京都予選会	9月29日	未定	未実施
3	第4回東京都ジュニア水球大会	10月6日	城北高等学校	130名

※1 および 2 は東京都選抜チーム以外の参加希望がなかったため未実施

## ③A S

1	国体代表選考会	5月12日	武蔵野の森総合スポーツプラザ	3名
2	第20回フレッシュカップ	9月23日	東京辰巳国際水泳場	93名
3	バッジテスト検定	9月23日	東京辰巳国際水泳場	65名

## ④医科学

各競技会における救護・支援活動

### (2) 競技会公認事業

1	第33回回ナミスポークラブエイジグループ水泳競技会	4月7日	コナミ西葛西	551名
2	東京都東部ブロック公認記録会	4月29日	コナミ西葛西	606名
3	日本大学体育大会	6月5日	東京辰巳国際水泳場	821名
4	東京都東部ブロック公認記録会	6月30日	コナミ西葛西	672名
5	東京都南部ブロック夏季公認記録会	6月30日	専修大学生田校舎室内プール	724名
6	東京都北部ブロック公認記録会	6月30日	東京スイミングセンター	676名
7	東京都市外部ブロック夏季公認記録会	6月30日	明治大学和泉校舎室内プール	(中止)
8	第34回回ナミスポークラブエイジグループ水泳競技会	9月1日	コナミ西葛西	553名
9	高校長水路	9月28日	東京辰巳国際水泳場	2,137名
10	東京都西部ブロック公認記録会	10月6日	東京ドルフィン桜台	405名
11	三菱養和スプリント水泳競技大会	10月6日	三菱養和スイムスクール	537名
12	東京都市外部ブロッククラブ対抗戦	11月2日	法政大学多摩キャンパス室内プール	356名
13	東京都東部ブロック公認記録会	11月3日	コナミ西葛西	565名
14	東京都南部ブロッククラブ対抗戦	12月8日	国立館大学世田谷キャンパス室内プール	571名
15	東京都北部ブロック公認記録会	12月8日	豊島区南長崎スポーツセンター	490名
16	東京都東部ブロック公認記録会	12月22日	コナミ西葛西	579名
17	東京都北部ブロック公認記録会	1月19日	豊島区南長崎スポーツセンター	489名
18	東京都西部ブロック公認記録会	2月11日	田柄スイミングクラブ	394名
19	高校短水路	3月20日	東京辰巳国際水泳場	(中止)

### (3) 競技会主管事業

#### ①日本水泳連盟主催

1	第95回日本選手権水泳競技大会(競泳)	4月2日～8日	東京辰巳国際水泳場
2	日本室内選手権飛込競技大会	4月19日～21日	東京辰巳国際水泳場
3	第95回日本選手権水泳競技大会(AS)	4月27日～29日	東京辰巳国際水泳場
4	競泳ジャパンオープン2019(50m)	5月30日～6月2日	東京辰巳国際水泳場
5	第64回日本大学・中央大学対抗水泳競技大会	6月29日	東京辰巳国際水泳場
6	第91回早慶対抗水上競技大会	6月30日	東京辰巳国際水泳場
7	競泳ワールドカップ2019	8月2日～4日	東京辰巳国際水泳場
8	全国J.O.夏季水泳競技大会(競泳)	8月22日～26日	東京辰巳国際水泳場
9	第95回日本学生選手権水泳競技大会	9月6日～8日	東京辰巳国際水泳場
10	第95回日本選手権水泳競技大会(水球)	10月4日～6日	東京辰巳国際水泳場
11	第61回日本選手権(25m)水泳競技大会	10月26日～27日	東京辰巳国際水泳場
12	飛込国際大会派遣選手選考会	2月5日～9日	東京辰巳国際水泳場
13	全国J.O.春季水泳競技大会(競泳・飛込)	3月25日～29日(中止)	東京アクアティクスセンター

#### ②高等学校体育連盟・中学校体育連盟主催

1	東京都高等学校春季水泳競技大会	5月25日～26日	東京辰巳国際水泳場
2	東京都中学校総合体育大会	6月15日～16日	東京辰巳国際水泳場
3	東京都高等学校選手権水泳競技大会	6月22日～23日	東京辰巳国際水泳場
4	東京都中学校選手権水泳競技大会	7月20日～21日	東京辰巳国際水泳場
5	東京都中学校学年別水泳大会	9月14日～15日	東京辰巳国際水泳場
6	東京都高等学校新人水泳競技大会	9月21日～22日	東京辰巳国際水泳場
7	東京都中学校飛込競技大会	7月14日	青木町公園総合運動場
8	東京都高等学校選手権水球リーグ戦	5月25日～6月23日	明大中野高校・城北高校
9	第40回関東地域春季水球競技大会	6月8日～9日	武蔵野の森総合スポーツプラザ
10	東京都高等学校水球大会	8月28日～29日	城北高校
11	東京都高等学校新人水球大会	9月22日～23日	城北高校
12	東京都高等学校選手権AS競技大会	5月12日	武蔵野の森総合スポーツプラザ

#### ③その他

1	日本マスターズ水泳短水路大会	5月5日	東京辰巳国際水泳場
2	第73回都民体育大会夏季大会水泳競技大会	7月28日	東京辰巳国際水泳場
3	都民生涯スポーツ大会	9月1日	東京辰巳国際水泳場
4	東京辰巳国際水泳場杯水泳大会2019(競泳)	9月29日	東京辰巳国際水泳場
5	KONAMI OPEN	2月14日～16日	東京辰巳国際水泳場
6	東京辰巳国際水泳場杯水泳大会2019(飛込・AS)	3月15日(中止)	東京辰巳国際水泳場



#### (4) 競技役員養成・登録

1	競技役員新規養成講習会・更新講習会	3月15日	三輪田学園	(中止)
2	競技役員新規養成講習会①	8月	東京辰巳国際水泳場	実施なし
3	競技役員新規養成講習会②	10月13日	東京辰巳国際水泳場	13名
4	競技役員新規養成講習会③	3月	東京辰巳国際水泳場	(中止)
5	競泳審判員研修会	3月	東京辰巳国際水泳場	(中止)
6	AS審判研修会	9月23日	東京辰巳国際水泳場	22名

#### 【競技役員・審判員登録実績】

競泳	A級審判	17名		(競泳合計 1,010名)
	B級審判	284名		
	C級審判	671名	(新規 38名)	
飛込		25名	(新規 0名)	
水球		99名	(新規 0名)	
AS		35名	(新規 0名)	
OWS		16名	(新規 0名)	
日本泳法		75名	(新規 0名)	
名誉競技役員		6名	(新規 0名)	
合 計		1,228名	(新規 38名)	

### 3. 普及事業

水泳愛好者の拡大と水難事故防止の啓発を目的に実施した「水泳の日」は、定員を超える応募があり盛況であった。(公財)日本水泳連盟、(公財)東京都スポーツ文化事業団および関係各社との連携も良好で事業の充実を図ることができた。また、現役ジュニア代表選手やオリンピックの協力によりイベント内容も好評であった。

指導者養成事業は、令和元年度からの資格制度改定による講習・研修内容の見直しを行った。

#### (1) 水泳振興事業

- ①「水泳の日」2019 TOKYOの実施 715名参加  
8月12日 東京辰巳国際水泳場
- ②KOSUKE KITAJIMA CUP バックヤードツアー 40名参加 (10組20名×2日)  
1月25・26日 東京辰巳国際水泳場
- ③泳力検定管理業務 (通年)
- ④東京都日本泳法競技会の開催 215名参加  
11月9日 東京辰巳国際水泳場
- ⑤東京都日本泳法研究会の開催 (年2回実施) 92名参加 (11月3日 26名/1月19日 66名)
- ⑥本郷中学水泳教室 約1,500名参加  
5月13日～6月24日 東京スイミングセンター

(2) 指導者養成事業

①基礎水泳指導員養成講習会の実施

第1回	9月22日～10月4日	目黒日本大学高等学校	68名参加
第2回	1月18日～27日	東京辰巳国際水泳場	50名参加

②基礎水泳指導員検定試験の実施

第1回	10月13日	目黒日本大学高等学校	63名参加
第2回	2月16日	目黒日本大学高等学校	62名参加

③公認水泳指導員研修会の実施

第1回	5月19日	城北中学高等学校	198名参加
第2回	10月20日	城北中学高等学校	205名参加
第3回	2月16日	城北中学高等学校	135名参加

④登録管理業務（通年）

【指導員登録実績】

基礎水泳指導員	455名
コーチ1	1,572名
コーチ2	260名
コーチ3	585名
コーチ4	148名
水泳教師	333名
上級水泳教師	92名

#### 4. 総務事業

総務事業では、本協会事務局と連携し、全ての事業が円滑かつ効果的に推進できるよう各種の環境整備を行った。

団体・競技者登録においては、団体、競技者ともに減少傾向にあり、強化・競技・普及部門との連携により早急な対策が必要である。

財政面においては、適切な予算管理により各予定事業は計画どおりとなった。

##### (1) 情報管理事業

- ①競技記録管理業務（通年）
  - ・ 競技会の記録報告
  - ・ 東京都記録管理
- ②ホームページ・SNS 管理業務（通年）
- ③情報管理システムの検討・開発

##### (2) 日本水泳連盟加盟団体事業

- ①団体・競技者登録受付業務と相談窓口業務（通年）
- ②団体・競技者登録料の管理業務

###### 【団体・登録者数実績】

団体	657 団体
競技者	13,407 名

- ③公認プール申請管理業務

###### 【公認プール実績】

新規公認	6 施設
再公認	16 施設

##### (3) 組織運営共通事業・その他

- ①マーケティング管理業務
  - ・ 国体関連協賛、競技会関連協賛等のマーケティング活動
- ②表彰制度管理
  - ・ 菊池章体育振興基金表彰

選手	19 名
指導者	2 名
  - ・ 年度感謝状 21 名

## Ⅱ 収益事業

### 1. 指定管理事業

東京辰巳国際水泳場の指定管理コンソーシアム構成団体として同施設におけるスポーツ振興事業ならびに自主事業運営の企画・運営と人材の派遣を行った。また、国内外の主要競技会を（公財）日本水泳連盟と連携し招致した。

#### （1）スポーツ振興事業

- ①指導者・講師・アスリートの派遣
- ②スポーツ振興事業の企画・立案および運営
- ③関係団体との調整業務

#### （2）競技会等招致事業

- ①国内主要競技会の招致
- ②国際競技会の招致
- ③東京都および関係団体等との調整業務

#### （3）その他

- ①施設管理・運営に関するコンソーシアムへの助言および提案
- ②施設価値向上のための活動